

## FLORIDA

## フロリダ州ビジネスインタビュー④

## ディズニーファンとの繋がりを大切に 次のステージへ

トキメキ、幸せな  
気持ちになれる場所

「パーク内に一歩足を踏み入れた瞬間、トキメキが生まれ、幸せな気持ちになる——それがディズニーの魅力です」と説明するのは、ミッキーネット代表取締役の中森敦子さん。その独特の世界観や空気を、キャストやスタッフらによるプロフェッショナルな対応が、一度パークを訪れた人たちを虜にしている。

ディズニーに  
一番近い旅行社

こうした夢のテーマパークと日本を繋ぐ窓口が、ディズニー専門の旅行社「ミッキーネット」。

スタッフ全員がカレッジ・オブ・ディズニーを卒業し、ディズニー社からの実地トレーニングを直接受けたプロ集団だ。ここでは、ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート(フロリダ)、ディズニー・クルーズ

ライン、ディズニーランド・リゾート(カリフォルニア)、アウラニ・ディズニー・リゾート&スパ・コオリナ・ハワイ(ハワイ)をはじめ、ディズニー各テーマパークの予約代行、ホテル手配などの相談を一手に受け付けている。

中森さんはアメリカのカルチャーが大好きで、ミズーリ州のカンザスシティで留学時代を過ごした。将来は旅行に関わる仕事に就きたいと、卒業後にはサンフランシスコにある日系大手旅行代理店に就職した。そこでクルーズツアーの魅力に惹かれ、日本にいるディズニーファンにも伝えたいと考えたことが、中森さんを起業の道へと突き動かした。

最初の頃はクルーズ

だけではなく、グラナド・ド・カンニオン(アリゾナ)などでも取り扱ったが、1998年のディズニー・マジック号就航を機にディズニー・クルーズラインの人気に火が付き、次第に同社のキャビンネットがディズニー・クルーズラインのファ

イルで溢れた。そこで2000年に社名を変更し、ディズニー専門の旅行社としてやっていくと決心を固めた。

2005年にはオフィスをサンフランシスコからフロリダ州オーランドに移し、ディズニーとの関係作りにも積極的に取り組んだ。直接販売の提携、代理店契約の獲得のほか、ディズニー予約システムの使用許可も獲得し、今ではディズニーに一番近い場所にいる日系旅行社として、ディズニー社幹部のみならず、日本人ディズニーファンからの厚い

信頼を得ている。  
三隻の新しいクルーズが就航

ディズニーのキャラクターやスタッフらと船上でのひと時を過ごし、楽しいイベントや美味しい料理を満喫する。遊び疲れたら船室で体を休め、翌朝目を覚ませば次の島に寄港して人々に温かく出迎えてもらう。こうした夢のような感覚は、数あるテーマパークの中でも、ディズニー・クルーズライン以外ではなかなか味わえない。この非日常的な空間をもう一度体験したいと多くのディズニーファンが乗船し、リピーターとして再訪する。こうしたディズニーファンの期待に応えるように、2022年夏にはディズニー・クルーズライン五隻目となる「ディズニー・ウィッシュ」の就航が予定されている。

人の繋がりに支えられた30年

えるビッグイヤーです。国際的な移動が制限されている日本の皆様にとっては、すぐにもフロリダに飛びだしたい気持ちで一杯の方も多いと思います。弊社ウェブサイトで常にご覧いただけますのでチェックしてみてください。



ミッキーネット LLC

代表取締役 (CEO)

中森 (ジャマーノ) 敦子氏

<https://jp.mickeynet.com/>

「コロナの影響で予定よりも半年遅れとなりましたが、この後、五、六、七隻目までの就航が決まっています。去年のクリスマスの日にはディズニー・ウィッシュのオプジェティマが「シンデレラ」であり、来年の夏には就航することが正式に発表されました。2021年はウォルト・ディズニー・ワールドが50周年、そしてハワイのアウラニが10周年を迎えています。」